

## 2 医師

### 2-1. 医師への調査結果(単純集計)

回収率は25.4%(376施設/1480施設)、376票であった。なお、設問ごとに、記入もれ、不備のある回答は除外した。

以下、本報告書の最後に掲載した調査票の質問にそって記述する。

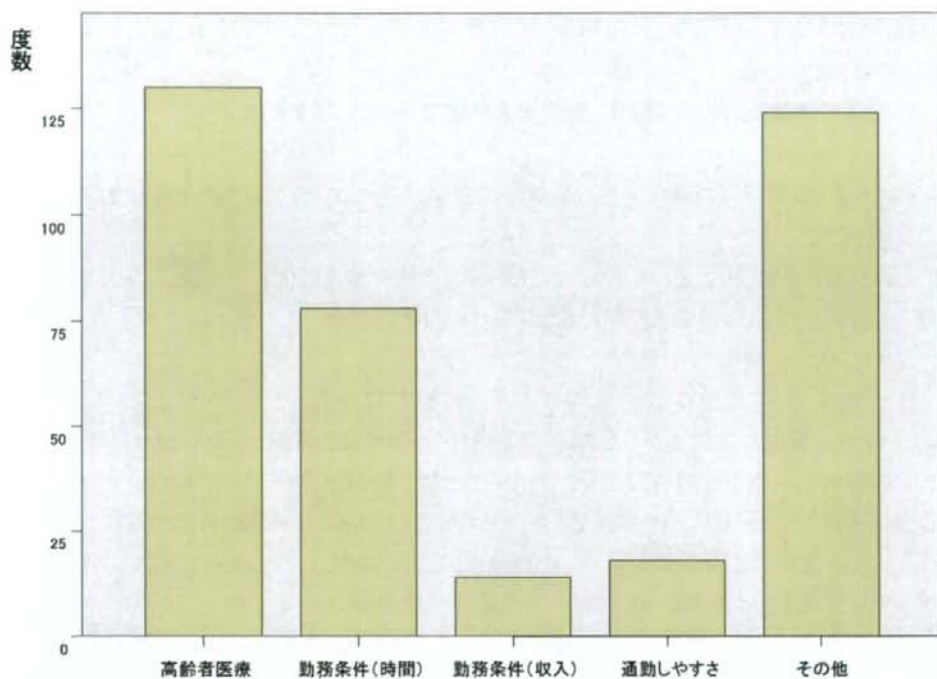
1. 現在の施設(病院)に勤務した主な理由は次のうちどれですか。主なものを選んで○をつけてください。(○は1つ)

(1.高齢者ケアを実践したかったから 2.勤務条件(当直や勤務時間)が合ったから 3.勤務条件(収入)が合ったから 4.通勤に便利だったから 5.その他)

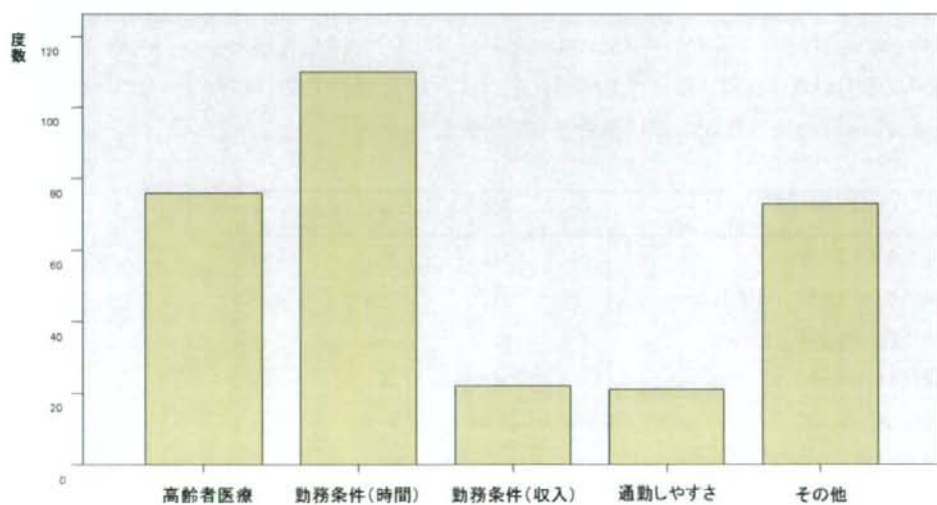
現在の施設(病院)に勤務した主な理由は、「高齢者ケアを実践したかったから」35.7%が最も多く、「その他」を除くと、次に多かったのは「勤務条件(当直や勤務時間)が合ったから」21.4%だった。「勤務条件(当直や勤務時間)が合ったから」21.4%、「勤務条件(収入)が合ったから」3.8%、「通勤に便利だったから」4.9%を合わせると、「勤務条件」で選んだとする回答は約3割にとどまった。「その他」では、「定年後の仕事として」「誘われた、頼まれた」、「法人内の派遣」、「開設者だったため」、「親族の病院であったため」などの回答であった。

一方、療養病床調査の結果では、現在の施設(病院)に勤務した主な理由は、「勤務条件(当直や勤務時間)が合ったから」35.1%が最も多く、「勤務条件(収入)が合ったから」7.0%、「通勤に便利だったから」6.7%を合わせると、「勤務条件」で選んだとする回答は48.8%と約半数に及んだ。「その他」では、「誘われた、頼まれた」、「医局より派遣された」、「自院だったから」、「親族の病院だったから」などの回答であった。また、「その他」の中で広い意味で高齢者医療の実践志向に含まれると考えられる「リハビリテーションを実践したい」「人生に密着した医療をやりたい」「高齢者医療への取り組みに共鳴」「排泄の臨床研究をしたい」「高齢者医療を実践したい」の回答に含めると、25.6%(80/313)であり、高い割合ではなかった。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
高齢者ケアを実践したかったから	130	34.6	35.7	35.7
勤務条件(当直や勤務時間)が合ったから	78	20.7	21.4	57.1
勤務条件(収入)が合ったから	14	3.7	3.8	61.0
通勤に便利だったから	18	4.8	4.9	65.9
その他	124	33.0	34.1	100.0
合計	364	96.8	100.0	
欠損値	12	3.2		
合計	376	100.0		



(療養病床調査結果)



2.高齢者ケアで重要だと思うことは次のうちどれですか。該当するものをすべて選び○をつけてください。

(1.認知症の医学知識とケアについて 2.医療処置の選択と実践 3.総合評価の考えに基づくチーム医療 4.在宅医療との連携 5.ケアの継続性と一貫性 6.転倒など老年症候群 7.新薬の知識と薬物療法の考え方 8.ターミナルの考え方と実践 9. 摂食・嚥下の医学知識とケアについて 10. 摂食・嚥下の医学知識とケアについて 11.その他)

高齢者ケアで重要と思われることは、「認知症の医学知識とケアについて」13.7%が最も多く、ついで「摂食・嚥下の医学知識とケアについて」11.9%、「摂食・嚥下の医学知識とケアについて」11.8%と続いた。「その他」では、「地域、家族との連携」、「リハビリテーション、介護保険の知識」、「ターミナルケア、死生観の共有」、「経営、医療経済状況」、「職員の確保」などが挙げられた。

一方、療養病床調査の結果では、高齢者医療で重要と思われることは、「認知症の医学知識とケアについて」15.3% (234/1532) が最も多く、ついで「ターミナルの考え方と実践」15.1% (231/1532)、「総合評価の考えに基づくチーム医療」14.0% (214/1532)と続いた。「その他」では、「家族とのコミュニケーション」、「リハビリテーション、介護保険の知識」、「老人病学について」「プライマリケアと医療の実践」などが挙げられた。

	老人保健施設		療養病床	
	度数	パーセント	度数	パーセント
認知症の医学知識とケアについて	315	13.7	234	15.3
医療処置の選択と実践	172	7.5	182	11.9
総合評価の考えに基づくチームケア	252	11.0	214	14.0
在宅医療との連携	202	8.8	202	13.2
ケアの継続性と一貫性	200	8.7	184	12.0
転倒など老年症候群	259	11.3	182	11.9
新薬の知識と薬物療法の考え方	86	3.7	73	4.8
ターミナルの考え方と実践	207	9.0	231	15.1
摂食・嚥下の医学知識とケアについて	274	11.9	——	——
施設における感染症対策	270	11.8	——	——
その他	58	2.5	30	2.0
合計	2295	100	1532	100

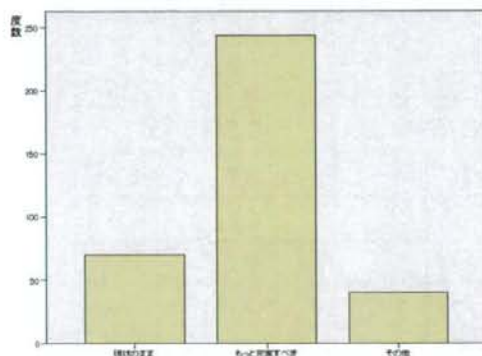
(複数回答)

3.現在の高齢者ケアの現状についてのお考えは次のどれに近いですか。

(1.現状のままでもよい 2.もっと充実すべき 3.その他)

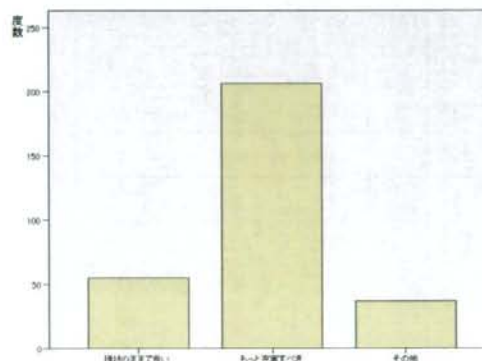
現在の高齢者ケアの現状への考え方は、「もっと充実すべき」68.9%が最も多く、「現状のままでもよい」19.8%を大きく上回った。「その他」では、「高齢者の生きがいについて再考する」「ターミナルの考え方」「個別対応の充実」、などのケアの質の改善についての回答や、「老人保健施設での医療対応と介護保険について」「老人保健施設や特別養護老人ホームなど制度の問題」などの制度面改善についての回答がおおく、他は、「在宅との連携を増やしたい」「職員確保の困難さ」などの回答がみられた。

一方、療養病床調査の結果では、現在の高齢者医療の現状への考え方は、「もっと充実すべき」65.8%が最も多く、「現状のままでもよい」17.6%を大きく上回った。「その他」では、「終末期医療のあり方の見直し」、「慢性期における適切な医療」、などの医療の質の改善についての回答や、「個人負担の軽減」などの費用面改善についての回答、「医療報酬の見直しなどにより医療費抑制を図るべく縮小すべき」、「終身の施設や病院を増す必要がある」など医療制度改善についての回答がみられた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
現状のままでもよい	70	18.6	19.8	19.8
もっと充実すべき	244	64.9	68.9	88.7
その他	40	10.6	11.3	100.0
合計	354	94.1	100.0	
欠損値	22	5.9		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



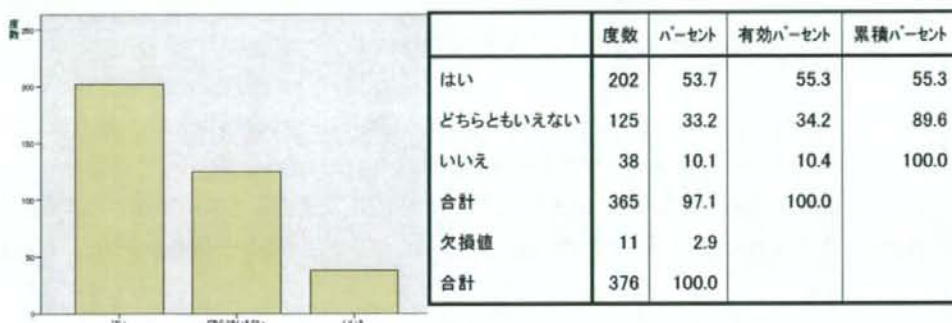
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
現状のままでもよい	55	17.6	18.5	18.5
もっと充実すべき	206	65.8	69.1	87.6
その他	37	11.8	12.4	100.0
合計	298	95.2	100.0	
欠損値	15	4.8		
合計	313	100.0		

4.現在の職場に満足していますか。

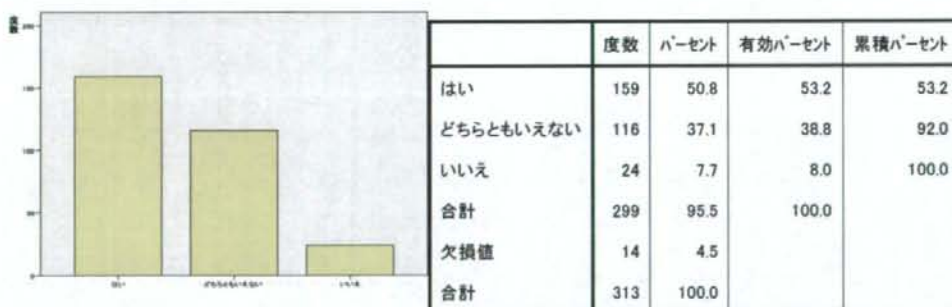
(1 はい 2 どちらともいえない 3 いいえ)

現在の職場に満足しているのは 55.3%であった。一方、満足していないと答えたのは 10.4%であった。

一方、療養病床調査の結果では、現在の職場に満足しているのは50.8%であった。一方、満足していないと答えたのは7.7%で、満足しない理由では、「制度上治療が制限される」、「人員の不足」など、医療制度の問題に対する不満や、「職員の待遇」、「経営方針」など、所属施設に対する不満が挙げられた。一方、「上司とあわない」、「いじめられている」といった内部の人間関係の不満もあった。



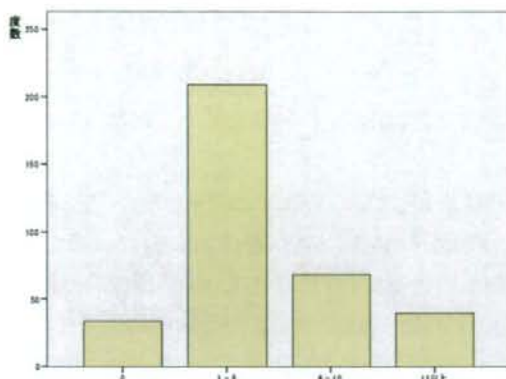
(療養病床調査結果)



5.あなたが、昨年度1年間に出席した学会、研究会、研修会は何回でしたか。

一年間に出席した学会、研究会、研修会は、平均 6.0 回(最小値 0 回、最大値 120 回)で、「1-5 回」59.4%が最も多かった。「0 回」も 9.7%あった。

一方、療養病床調査の結果では、一年間に出席した学会、研究会、研修会は、平均 6.1 回(最小値 0 回、最大値 100 回)で、「1-5 回」60.4%が最も多かった。「0 回」も 6.1%あった。

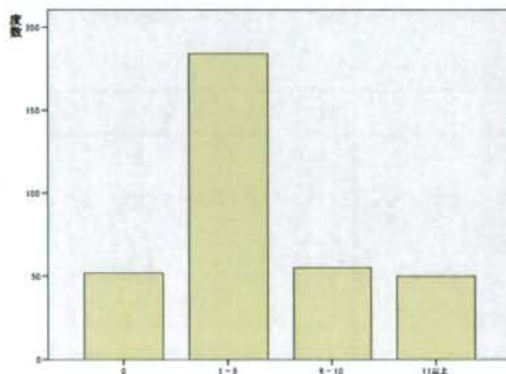


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	34	9.0	9.7	9.7
1-5	209	55.6	59.4	69.0
6-10	69	18.4	19.6	88.6
11以上	40	10.6	11.4	100.0
合計	352	93.6	100.0	
欠損値	24	6.4		
合計	376	100.0		

6. 昨年度 1 年間に、施設内研究会、研修会は何回でしたか。

1 年間に施設内で実施した高齢者ケアに関連する研究会、研修会は、平均 5.6 回(最小値 0 回、最大値 60 回)で、「1～5 回」54.0%が最も多かった。「0 回」も 15.2%あった。

一方、療養病床調査の結果では、1 年間に施設内で実施した高齢者医療に関連する研究会、研修会は、平均 6.1 回(最小値 0 回、最大値 60 回)で、「1～5 回」53.7%が最も多かった。「0 回」も 6.1%あった。



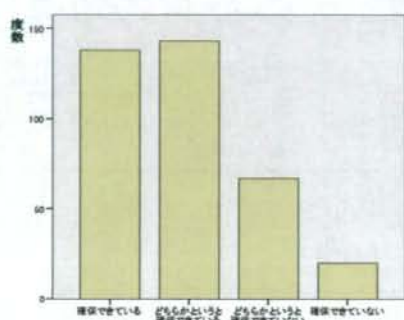
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	52	13.8	15.2	15.2
1-5	184	48.9	54.0	69.2
6-10	55	14.6	16.1	85.3
11以上	50	13.3	14.7	100.0
合計	341	90.7	100.0	
欠損値	35	9.3		
合計	376	100.0		

7. 研修など勉強のための時間を確保できていますか。

(1. 確保できている 2. どちらかという確保できている 3. どちらかという確保できていない 4. 確保できていない)

研修など勉強のための時間は、「どちらかという確保できている」38.9%が最も多く、次に、「確保できている」37.5%で、合わせると全体の約八割を占めた。「確保できていない」という回答は 5.4%あった。

一方、療養病床調査の結果では、研修など勉強のための時間は、「どちらかというと確保できている」35.1%が最も多く、次に、「確保できている」29.7%で、合わせると全体の64.8%を占めた。一方、「確保できていない」という回答も9.9%あった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
確保できている	138	36.7	37.5	37.5
どちらかというと確保できている	143	38.0	38.9	76.4
どちらかというと確保できていない	67	17.8	18.2	94.6
確保できていない	20	5.3	5.4	100.0
合計	368	97.9	100.0	
欠損値	8	2.1		
合計	376	100.0		

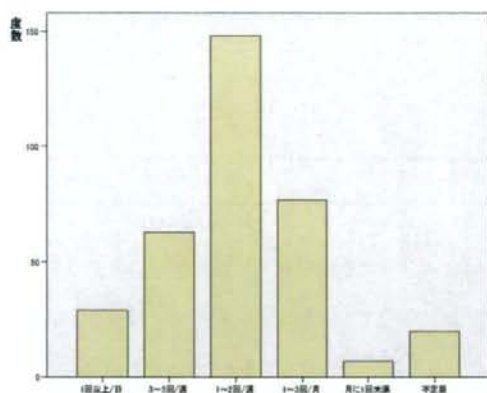
8. 看護師、支援相談員、介護職などとのチームミーティングを定期的に行っていますか。(はいの場合は頻度を一つ選んでください)

(1. はい 2. いいえ) (頻度: ①1回以上/日 ②3~5回/週 ③1~2回/週 ④1~3回/月 ⑤月に1回未満 ⑥不定期)

看護師、ソーシャルワーカーなどとチームミーティングを定期的に行っているのは94.6%であった。頻度は、「1~2回/週」43.0%が最も多く、「1回以上/日」8.4%という回答もあった。

一方、療養病床調査の結果では、看護師、ソーシャルワーカーなどとチームミーティングを定期的に行っているのは84.7%であった。頻度は、「1~3回/月」27.8%が最も多く、次に「1~2回/週」26.5%であった。「1回以上/日」6.1%という回答もあった。

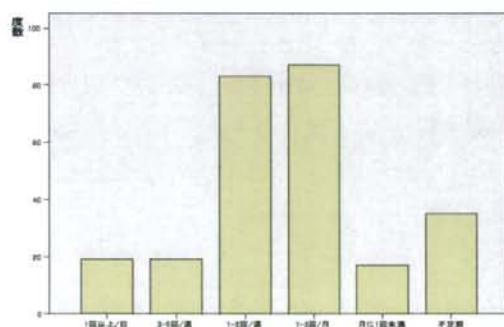
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	351	93.4	94.6	94.6
いいえ	20	5.3	5.4	100.0
合計	371	98.7	100.0	
欠損値	5	1.3		
合計	376	100.0		



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1回以上/日	29	7.7	8.4	8.4
3~5回/週	63	16.8	18.3	26.7
1~2回/週	148	39.4	43.0	69.8
1~3回/月	77	20.5	22.4	92.2
月に1回未満	7	1.9	2.0	94.2
不定期	20	5.3	5.8	100.0
合計	344	91.5	100.0	
欠損値	32	8.5		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
はい	265	84.7	86.9	86.9
いいえ	40	12.8	13.1	100.0
合計	305	97.4	100.0	
欠損値	8	2.6		
合計	313	100.0		



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1回以上/日	19	6.1	7.3	7.3
3~5回/週	19	6.1	7.3	14.6
1~2回/週	83	26.5	31.9	46.5
1~3回/月	87	27.8	33.5	80.0
月に1回未満	17	5.4	6.5	86.5
不定期	35	11.2	13.5	100.0
合計	260	83.1	100.0	
欠損値	53	16.9		
合計	313	100.0		

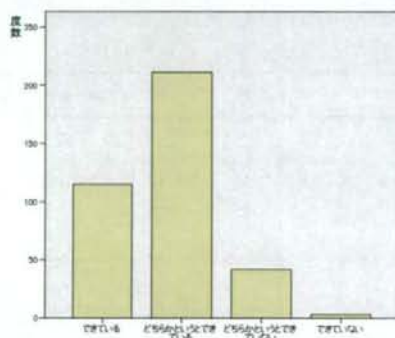


9. チームケアが適切に実践できていると思いますか。

(1. できている 2. どちらかというときていいる 3. どちらかというときていない 4. できていない)

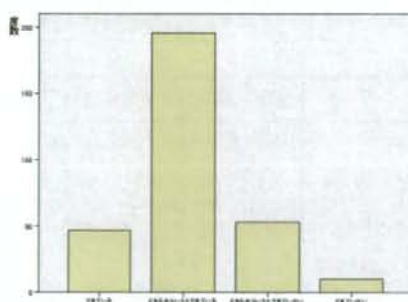
チームケアが適切に実践できているかどうかは、「どちらかというときていいる」が 56.9%で最も多く、「できている」と合わせると 87.9%で、全体の約 9 割を占めた。

一方、療養病床調査の結果では、チーム医療が適切に実践できているかどうかは、「どちらかというときていいる」が 62.6%で最も多く、次に「どちらかというときていない」16.9%であった。「できている」と「どちらかというときていいる」を合わせると 77.6%で、全体の約 8 割を占めた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
できている	115	30.6	31.0	31.0
どちらかというときていいる	211	56.1	56.9	87.9
どちらかというときていない	42	11.2	11.3	99.2
できていない	3	0.8	0.8	100.0
合計	371	98.7	100.0	
欠損値	5	1.3		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



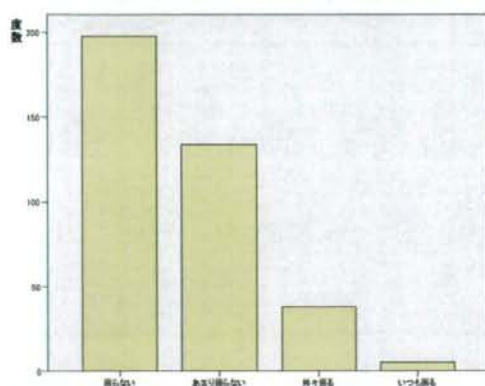
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
できている	47	15.0	15.4	15.4
どちらかというときていいる	196	62.6	64.1	79.4
どちらかというときていない	53	16.9	17.3	96.7
できていない	10	3.2	3.3	100.0
合計	306	97.8	100.0	
欠損値	7	2.2		
合計	313	100.0		

10. 歯科の診察を依頼するときに困ることはありますか。

(1 困らない 2 あまり困らない 3 時々困る 4 いつも困る)

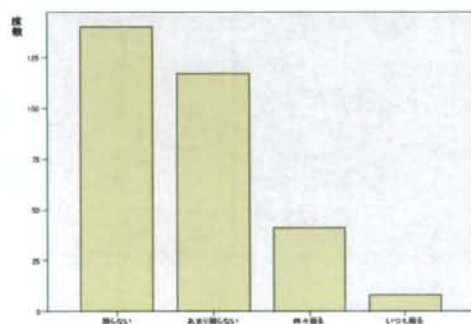
歯科の診察は、「困らない」52.8%が最も多く、「あまり困らない」35.7%を合わせると約 9 割であった。一方、「いつも困る」は 1.3%であった。

一方、療養病床調査の結果では、歯科の診察は、「困らない」44.7%が最も多く、「あまり困らない」37.4%を合わせると 82.1%であった。一方、「いつも困る」は 2.6%であった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	198	52.7	52.8	52.8
あまり困らない	134	35.6	35.7	88.5
時々困る	38	10.1	10.1	98.7
いつも困る	5	1.3	1.3	100.0
合計	375	99.7	100.0	
欠損値	1	0.3		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)

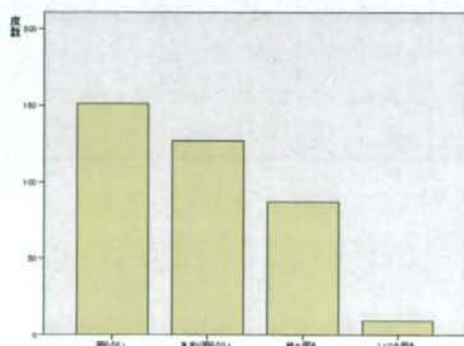


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	140	44.7	45.8	45.8
あまり困らない	117	37.4	38.2	84.0
時々困る	41	13.1	13.4	97.4
いつも困る	8	2.6	2.6	100.0
合計	306	97.8	100.0	
欠損値	7	2.2		
合計	313	100.0		

11. 整形外科の診察を依頼するときに困ることはありますか。

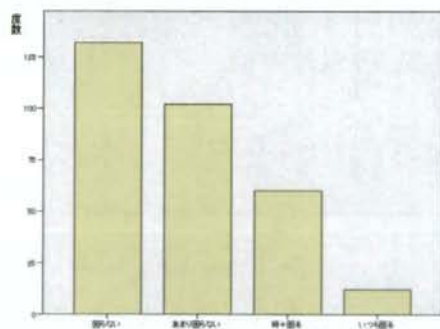
(1 困らない 2 あまり困らない 3 時々困る 4 いつも困る)

整形外科の診察は、「困らない」40.4%が最も多く、「あまり困らない」34.0%を合わせると74.3%であった。一方、「いつも困る」は2.4%であった。一方、療養病床調査の結果では、整形外科の診察は、「困らない」42.2%が最も多く、「あまり困らない」32.6%を合わせると74.8%であった。一方、「いつも困る」は3.8%であった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	151	40.2	40.4	40.4
あまり困らない	127	33.8	34.0	74.3
時々困る	87	23.1	23.3	97.6
いつも困る	9	2.4	2.4	100.0
合計	374	99.5	100.0	
欠損値	2	0.5		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)

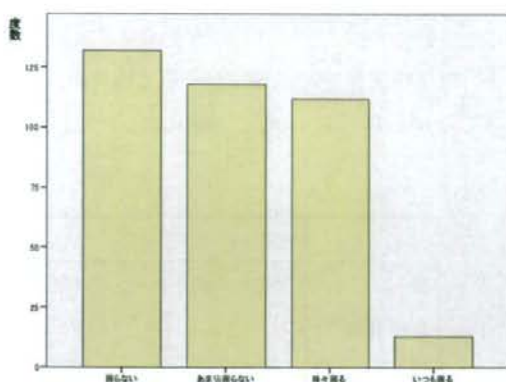


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	132	42.2	43.1	43.1
あまり困らない	102	32.6	33.3	76.5
時々困る	60	19.2	19.6	96.1
いつも困る	12	3.8	3.9	100.0
合計	306	97.8	100.0	
欠損値	7	2.2		
合計	313	100.0		

12. 皮膚科の診察を依頼するときに困ることはありますか。

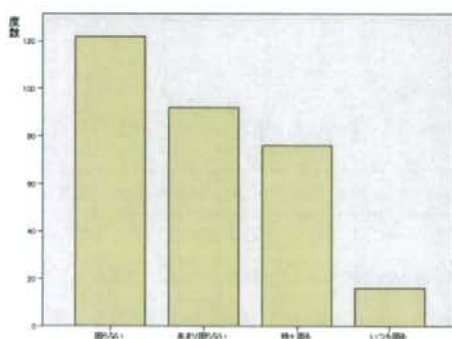
(1 困らない 2 あまり困らない 3 時々困る 4 いつも困る)

皮膚科の診察は、「困らない」35.2%が最も多く、「あまり困らない」31.5%を合わせると 66.7%であった。一方、「いつも困る」は 3.5%であった。一方、療養病床調査の結果では、皮膚科の診察は、「困らない」39.0%が最も多く、「あまり困らない」29.4%を合わせると 68.4%であった。一方、「いつも困る」は 5.1%であった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	132	35.1	35.2	35.2
あまり困らない	118	31.4	31.5	66.7
時々困る	112	29.8	29.9	96.5
いつも困る	13	3.5	3.5	100.0
合計	375	99.7	100.0	
欠損値	1	0.3		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



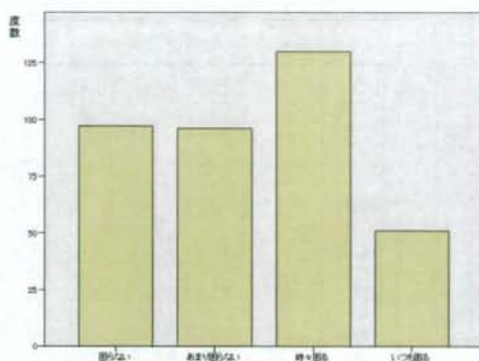
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	122	39.0	39.9	39.9
あまり困らない	92	29.4	30.1	69.9
時々困る	76	24.3	24.8	94.8
いつも困る	16	5.1	5.2	100.0
合計	306	97.8	100.0	
欠損値	7	2.2		
合計	313	100.0		

13.精神科の診察を依頼するときに困ることはありますか。

(1 困らない 2 あまり困らない 3 時々困る 4 いつも困る)

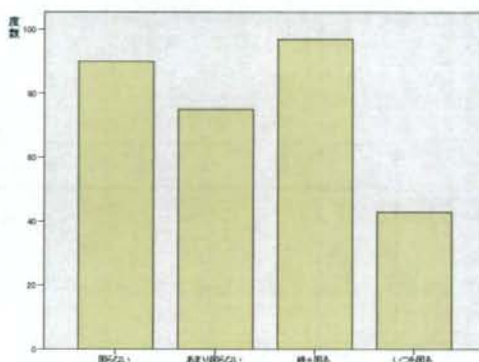
精神科の診察は、「時々困る」34.8%が最も多く、「いつも困る」と「時々困る」を合わせると 48.4%であった。歯科、整形外科、皮膚科の診察に比べると「困る」、「時々困る」の回答の割合が高かった。

一方、療養病床調査の結果では、精神科の診察は、「時々困る」31.0%が最も多く、「困る」と「時々困る」を合わせると 44.7%であった。歯科、整形外科、皮膚科の診察に比べると「困る」、「時々困る」の回答の割合が高かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	97	25.8	25.9	25.9
あまり困らない	96	25.5	25.7	51.6
時々困る	130	34.6	34.8	86.4
いつも困る	51	13.6	13.6	100.0
合計	374	99.5	100.0	
欠損値	2	0.5		
合計	376	100.0		

#### (療養病床調査結果)

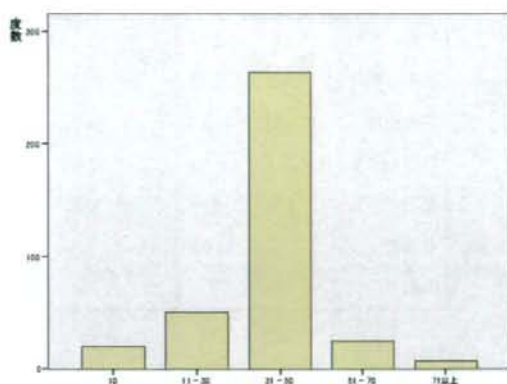


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
困らない	90	28.8	29.5	29.5
あまり困らない	75	24.0	24.6	54.1
時々困る	97	31.0	31.8	85.9
いつも困る	43	13.7	14.1	100.0
合計	305	97.4	100.0	
欠損値	8	2.6		
合計	313	100.0		

#### 14.現在の仕事時間は平均して週何時間くらいですか

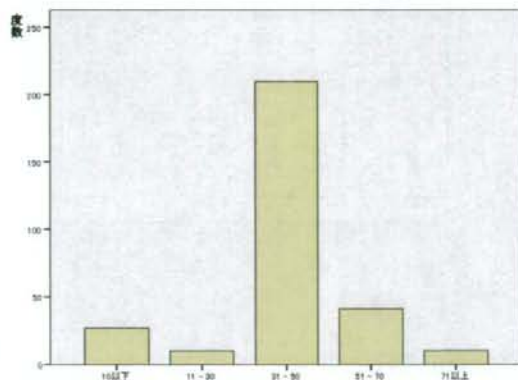
仕事時間の平均値は 39.2 時間(最小値 4 時間、最大値 360 時間)で、「31-50 時間」71.9%が最も多かった。「10 時間以下」との回答も 5.4%あった。今回の調査は常勤の医師を対象にしたものであったが、回答で「30 時間以下」と答えた医師は非常勤である可能性がある。

一方、療養病床調査の結果では、仕事時間の平均値は 41.7 時間(最小値 1 時間、最大値 85 時間)で、「31-50 時間」67.1%が最も多かった。「10 時間以下」との回答も 8.6%あった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
10以下	20	5.3	5.4	5.4
11 - 20	51	13.6	13.9	19.3
21 - 30	264	70.2	71.9	91.3
31 - 40	25	6.6	6.8	98.1
41以上	7	1.9	1.9	100.0
合計	367	97.6	100.0	
欠損値	9	2.4		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)

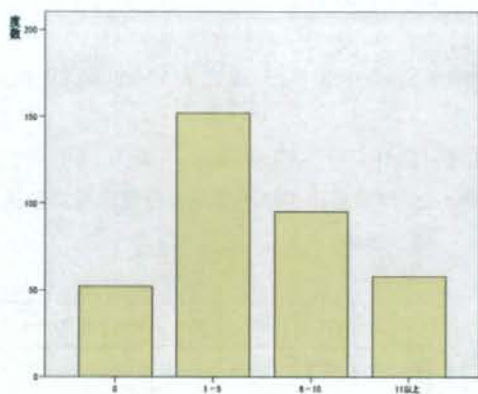


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
10以下	27	8.6	9.1	9.1
11 - 20	10	3.2	3.4	12.4
21 - 30	210	67.1	70.5	82.9
31 - 40	41	13.1	13.8	96.6
41以上	10	3.2	3.4	100.0
合計	298	95.2	100.0	
欠損値	15	4.8		
合計	313	100.0		

15.この1ヶ月で勤務時間外に緊急で電話対応した回数は何回ですか。

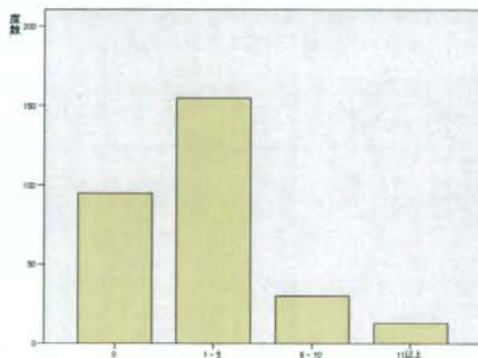
勤務時間外の電話対応の平均値は7.5回(最小値0回、最大値90回)で、「1-5回」42.6%が最も多かった。次に「6-10回」26.6%であった。

一方、療養病床調査の結果では、勤務時間外の電話対応の平均値は3.5回(最小値0回、最大値60回)で、「1-5回」49.5%が最も多かった。次に「0回」30.4%で、全体の約8割が5回以下であった。療養病床に比べて老人保健施設で緊急時の電話対応が多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	52	13.8	14.6	14.6
1-5	152	40.4	42.6	57.1
6-10	95	25.3	26.6	83.8
11以上	58	15.4	16.2	100.0
合計	357	94.9	100.0	
欠損値	19	5.1		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)

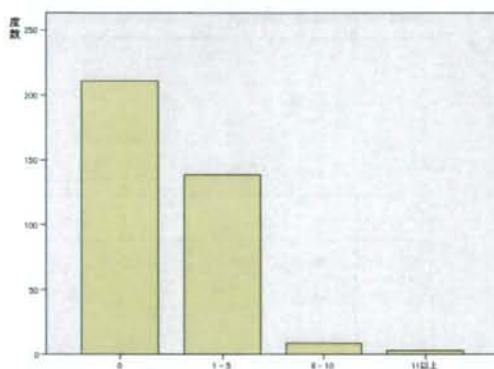


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	95	30.4	32.4	32.4
1-5	155	49.5	52.9	85.3
6-10	30	9.6	10.2	95.6
11以上	13	4.2	4.4	100.0
合計	293	93.6	100.0	
欠損値	20	6.4		
合計	313	100.0		

16.この1ヶ月で勤務時間外に緊急で呼び出された回数は何回ですか。

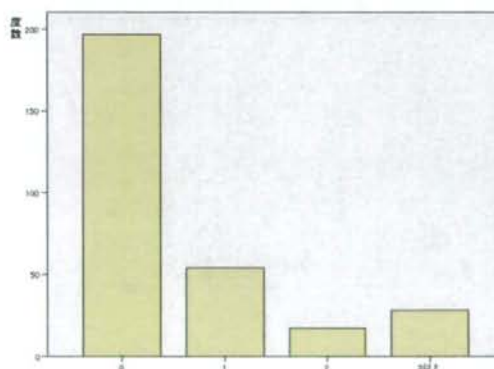
1ヶ月間の勤務時間外の呼び出し回数は、平均 1.1 回(最小値 0 回、最大値 30 回)で、「0 回」58.3%が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、1ヶ月間の勤務時間外の呼び出し回数は、平均 0.7 回(最小値 0 回、最大値 10 回)で、「0 回」62.9%が最も多かった。療養病床に比べて老人保健施設で緊急時の呼び出しが多い傾向があった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	211	56.1	58.3	58.3
1-5	139	37.0	38.4	96.7
6-10	9	2.4	2.5	99.2
11以上	3	0.8	0.8	100.0
合計	362	96.3	100.0	
欠損値	14	3.7		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



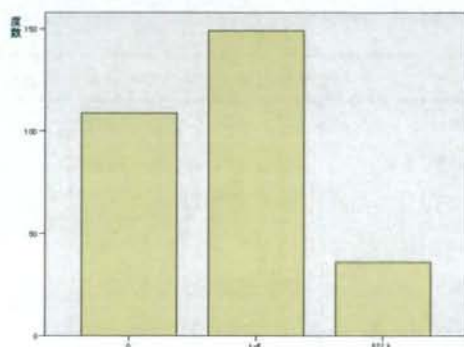
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	197	62.9	66.6	66.6
1	54	17.3	18.2	84.8
2	17	5.4	5.7	90.5
3以上	28	8.9	9.5	100.0
合計	296	94.6	100.0	
欠損値	17	5.4		
合計	313	100.0		



次の\*のついた質問は老人保健施設調査では含まれていなかった。

\*この1ヶ月で夜勤は何回ありましたか。

療養病床調査の結果では、1ヶ月間の夜勤の回数は、平均2.7回(最小値0回、最大値16回)で、「1-5回」47.6%が最も多かった。次に「0回」34.8%で、5回以下が82.4%を占めた。

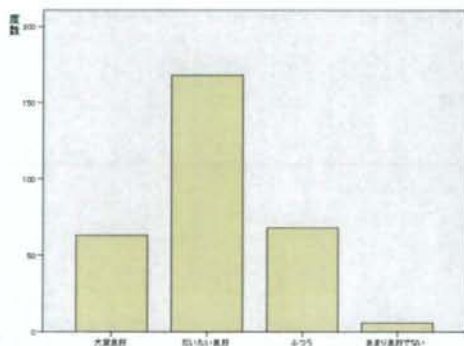


	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
0	109	34.8	37.1	37.1
1-5回	149	47.6	50.7	87.8
5回以上	36	11.5	12.2	100.0
合計	294	93.9	100.0	
欠損値	19	6.1		
合計	313	100.0		

\*他の医師との関係はどうか。

(1 大変良好 2 だいたい良好 3 ふつう 4 (あまり)良好でない)

療養病床調査の結果では、他の医師との関係は、「だいたい良好」53.7%が最も多く、「大変良好」20.1%を合わせると73.8%であった。一方、「(あまり)良好でない」は1.9%であった。



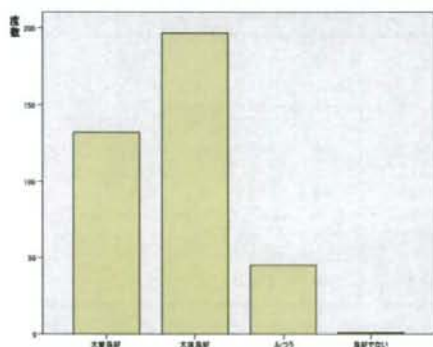
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
大変良好	63	20.1	20.7	20.7
だいたい良好	168	53.7	55.1	75.7
ふつう	68	21.7	22.3	98.0
あまり良好でない	6	1.9	2.0	100.0
合計	305	97.4	100.0	
欠損値	8	2.6		
合計	313	100.0		

17.看護師との関係はどうか。

(1 大変良好 2 だいたい良好 3 ふつう 4 (あまり)良好でない)

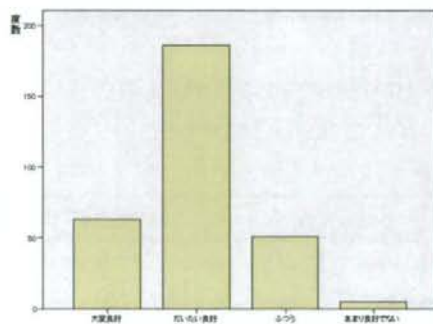
看護師との関係は、「だいたい良好」52.5%が最も多く、「大変良好」35.2%を合わせると 87.7%であった。「(あまり)良好でない」は1回答であった。

一方、療養病床調査の結果では、他の医師との関係は、「だいたい良好」53.7%が最も多く、「大変良好」20.1%を合わせると 73.8%であった。一方、「(あまり)良好でない」は 1.9%であった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
大変良好	132	35.1	35.2	35.2
だいたい良好	197	52.4	52.5	87.7
ふつう	45	12.0	12.0	99.7
(あまり)良好でない	1	0.3	0.3	100.0
合計	375	99.7	100.0	
欠損値	1	0.3		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



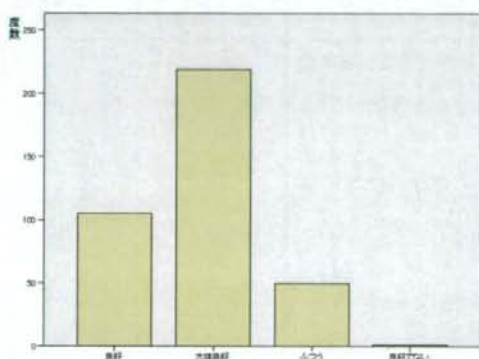
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
大変良好	63	20.1	20.7	20.7
だいたい良好	186	59.4	61.0	81.6
ふつう	51	16.3	16.7	98.4
(あまり)良好でない	5	1.6	1.6	100.0
合計	305	97.4	100.0	
欠損値	8	2.6		
合計	313	100.0		

18.その他の職種との関係はどうか。

(1 大変良好 2 だいたい良好 3 ふつう 4 (あまり)良好でない)

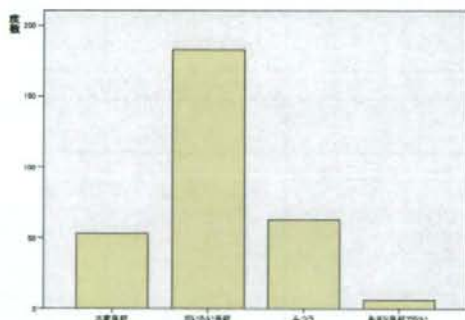
その他の職種との関係は、「だいたい良好」58.4%が最も多く、「大変良好」28.0%を合わせると86.4%であった。「(あまり)良好でない」は1.9%であった。

一方、療養病床調査の結果では、その他の職種との関係は、「だいたい良好」58.5%が最も多く、「大変良好」16.9%を合わせると75.4%であった。一方、「(あまり)良好でない」は1.9%であった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
大変良好	105	27.9	28.0	28.0
だいたい良好	219	58.2	58.4	86.4
ふつう	50	13.3	13.3	99.7
(あまり)良好でない	1	0.3	0.3	100.0
合計	375	99.7	100.0	
欠損値	1	0.3		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



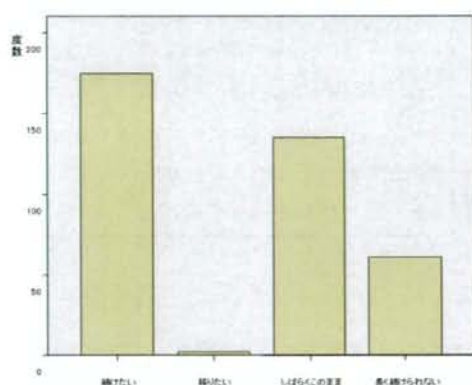
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
大変良好	53	16.9	17.4	17.4
だいたい良好	183	58.5	60.0	77.4
ふつう	63	20.1	20.7	98.0
(あまり)良好でない	6	1.9	2.0	100.0
合計	305	97.4	100.0	
欠損値	8	2.6		
合計	313	100.0		

19.今後の勤務についてのあなたの考えは次のうちどれですか。次のうち主なもの1つを選んで○をつけてください。(○は1つ)

(1.可能な限りこの施設での勤務を続けたい 2.早めに他の施設(病院)に移りたい 3.しばらくはこのまま勤務する 4.長く仕事を続けることはできない(病気、家庭事情、年齢などのため))

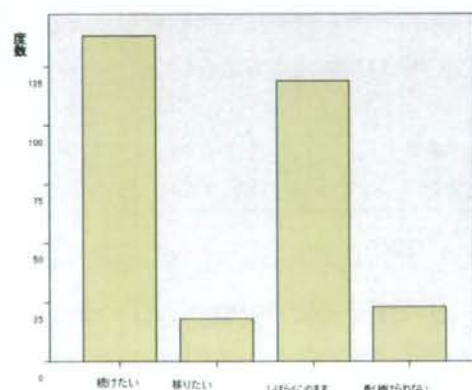
今後の勤務についての考え方は、「可能な限りこの施設での勤務を続けたい」46.9%が最も多く、次に「しばらくはこのまま勤務する」36.2%で、現在の勤務を続ける意思を示したものが約8割を占めた。早急な異動を考えているものは2回答にとどまった。

一方、療養病床調査の結果では、今後の勤務についての考え方は、「可能な限りこの施設での勤務を続けたい」44.1%が最も多く、次に「しばらくはこのまま勤務する」38.0%で、現在の勤務を続ける意思を示したものが約8割を占めた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
可能な限りこの施設での勤務を続けたい	175	46.5	46.9	46.9
早めに他の施設(病院)に移りたい	2	0.5	0.5	47.5
しばらくはこのまま勤務する	135	35.9	36.2	83.6
長く仕事を続けることはできない	61	16.2	16.4	100.0
合計	373	99.2	100.0	
欠損値	3	0.8		
合計	376	100.0		

(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
可能な限りこの施設での勤務を続けたい	138	44.1	46.3	46.3
早めに他の施設(病院)に移りたい	18	5.8	6.0	52.3
しばらくはこのまま勤務する	119	38.0	39.9	92.3
長く仕事を続けることはできない	23	7.3	7.7	100.0
合計	298	95.2	100.0	
欠損値	15	4.8		
合計	313	100.0		